

3 従業者数

(1) 概況

平成21年の従業者数は67,900人で、前年に比べ5,058人減少(前年比6.9%減)した。

(表6)

(2) 業種別状況

前年に比べ増加したのは電子部品、輸送機器、ゴム製品等5業種、減少が業務用機械、情報通信、鉄鋼等19業種であった。

また、業種別構成では、電子部品(12.6%)、食料品(12.1%)、輸送機器(11.7%)、情報通信(8.2%)、業務用機械(5.7%)、の順に大きく、これらの5業種で全体の半数の(50.3%)を占めている。

(表6、図7、図8)

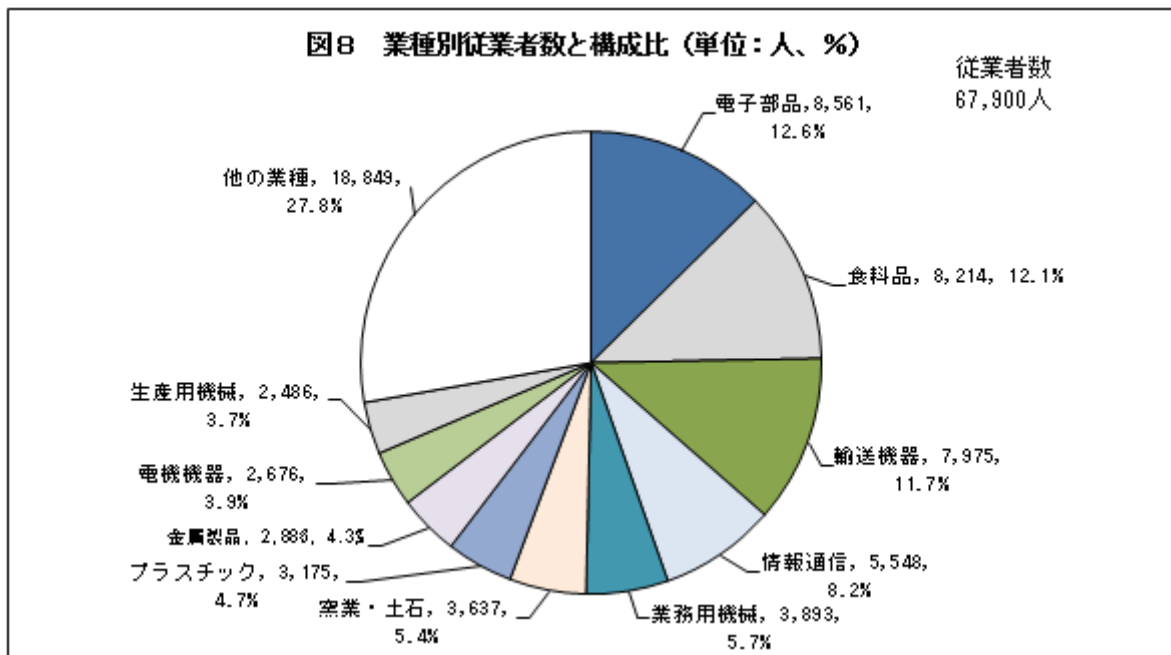
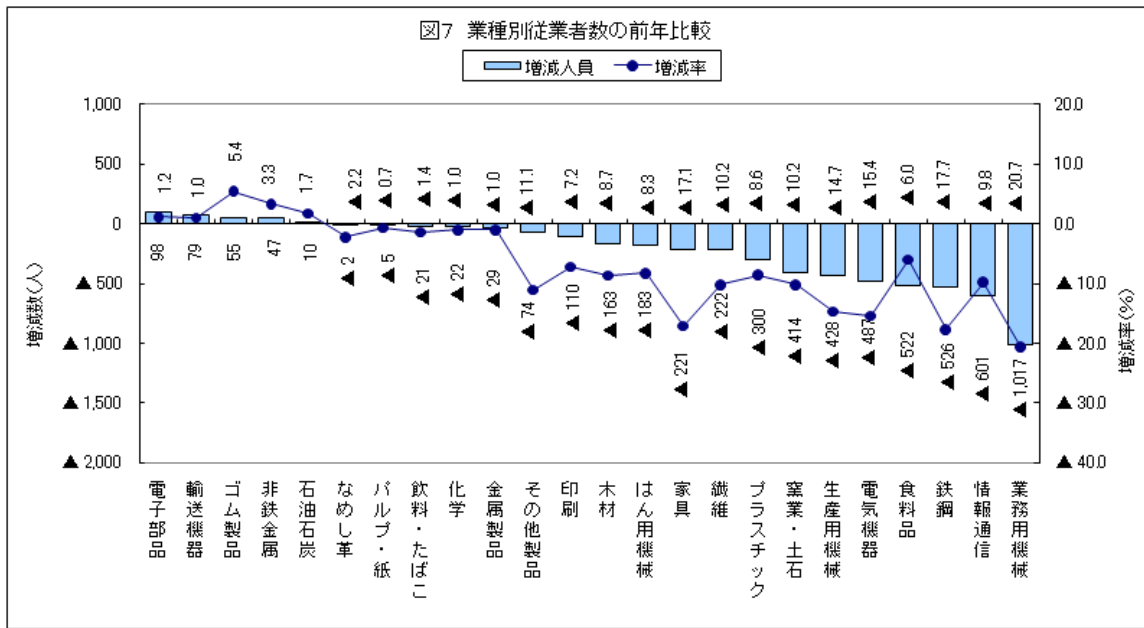


表6 業種別従業者数（従業者4人以上）

産業中分類	20年		21年			
	人	構成比 %	人	増減数 人	増減率 %	構成比 %
総数	72,958	100.0	67,900	△ 5,058	△ 6.9	100.0
09食料品	8,736	12.0	8,214	△ 522	△ 6.0	12.1
10飲料・たばこ	1,553	2.1	1,532	△ 21	△ 1.4	2.3
11繊維	2,180	3.0	1,958	△ 222	△ 10.2	2.9
12木材	1,876	2.6	1,713	△ 163	△ 8.7	2.5
13家具	1,292	1.8	1,071	△ 221	△ 17.1	1.6
14パルプ・紙	688	0.9	683	△ 5	△ 0.7	1.0
15印刷	1,519	2.1	1,409	△ 110	△ 7.2	2.1
16化学	2,235	3.1	2,213	△ 22	△ 1.0	3.3
17石油・石炭	596	0.8	606	10	1.7	0.9
18プラスチック	3,475	4.8	3,175	△ 300	△ 8.6	4.7
19ゴム製品	1,021	1.4	1,076	55	5.4	1.6
20なめし革	90	0.1	88	△ 2	△ 2.2	0.1
21窯業・土石	4,051	5.6	3,637	△ 414	△ 10.2	5.4
22鉄鋼	2,966	4.1	2,440	△ 526	△ 17.7	3.6
23非鉄金属	1,405	1.9	1,452	47	3.3	2.1
24金属製品	2,915	4.0	2,886	△ 29	△ 1.0	4.3
25はん用機械	2,198	3.0	2,015	△ 183	△ 8.3	3.0
26生産用機械	2,914	4.0	2,486	△ 428	△ 14.7	3.7
27業務用機械	4,910	6.7	3,893	△ 1,017	△ 20.7	5.7
28電子部品	8,463	11.6	8,561	98	1.2	12.6
29電気機器	3,163	4.3	2,676	△ 487	△ 15.4	3.9
30情報通信	6,149	8.4	5,548	△ 601	△ 9.8	8.2
31輸送機器	7,896	10.8	7,975	79	1.0	11.7
32その他製品	667	0.9	593	△ 74	△ 11.1	0.9

(3) 従業員規模別状況

全従業員数 67,900 人の約 4 割強が中規模層に属している。従業員数の増減をみると、全ての規模層で前年より減少した。

・ 規模別構成比

- 小規模層(4 ～ 29 人) 22.3 % (15,162 人)
- 中規模層(30 ～299 人) 43.8 % (29,730 人)
- 大規模層(300 人 以上) 33.9 % (23,008 人)

(表 7、図 9)

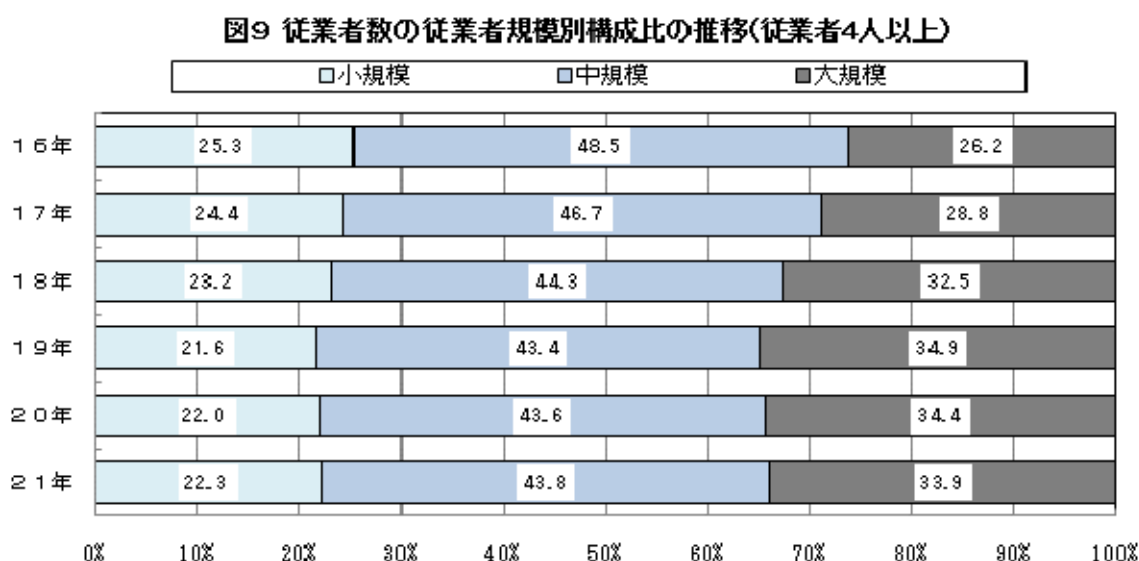


表 7 従業員規模別従業員数 (従業員4人以上)

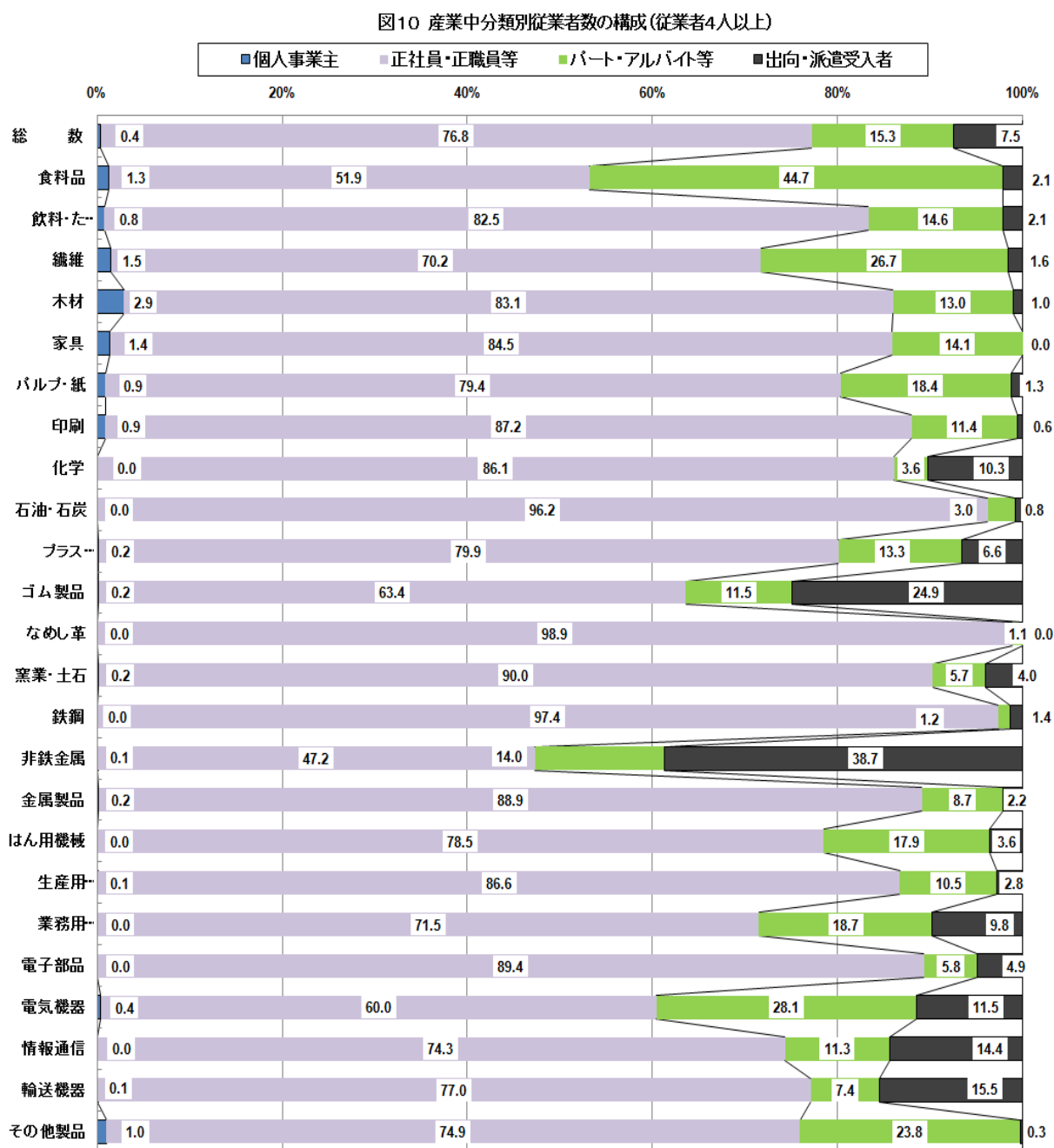
	20年	21年	増減数	増減率	構成比
	人	人	人	%	%
総 数	72,958	67,900	△ 5,058	△ 6.9	100.0
(小規模)	16,051	15,162	△ 889	△ 5.5	22.3
4 ～ 9人	4,759	4,384	△ 375	△ 7.9	6.5
10 ～ 19人	6,021	5,874	△ 147	△ 2.4	8.7
20 ～ 29人	5,271	4,904	△ 367	△ 7.0	7.2
(中規模)	31,775	29,730	△ 2,045	△ 6.4	43.8
30 ～ 49人	5,478	5,188	△ 290	△ 5.3	7.6
50 ～ 99人	9,824	9,473	△ 351	△ 3.6	14.0
100～199人	11,789	10,580	△ 1,209	△ 10.3	15.6
200～299人	4,684	4,489	△ 195	△ 4.2	6.6
(大規模)	25,132	23,008	△ 2,124	△ 8.5	33.9
300～499人	8,684	6,192	△ 2,492	△ 28.7	9.1
500～999人	5,383	5,146	△ 237	△ 4.4	7.6
1000人～	11,065	11,670	605	5.5	17.2

(4) 従業者形態別状況

全業種を構成比で見ると、個人事業主及び無給家族従業者（以下、個人事業主）が0.4%、正社員・正職員等が76.8%、パート・アルバイト等が15.3%、出向・派遣受入者が7.5%となっていて、前年と比べて、個人事業主、パート・アルバイト等及び出向・派遣受入者の割合が減り、正社員・正職員等の割合が増えた。

従業者の形態を業種別にみると、個人事業主の割合が最も高いのは、木材の2.9%で、以下同様に正社員・正職員等はなめし革の98.9%、パート・アルバイト等は食料品の44.7%、出向・派遣受入者では、非鉄金属が36.7%と高くなっている。

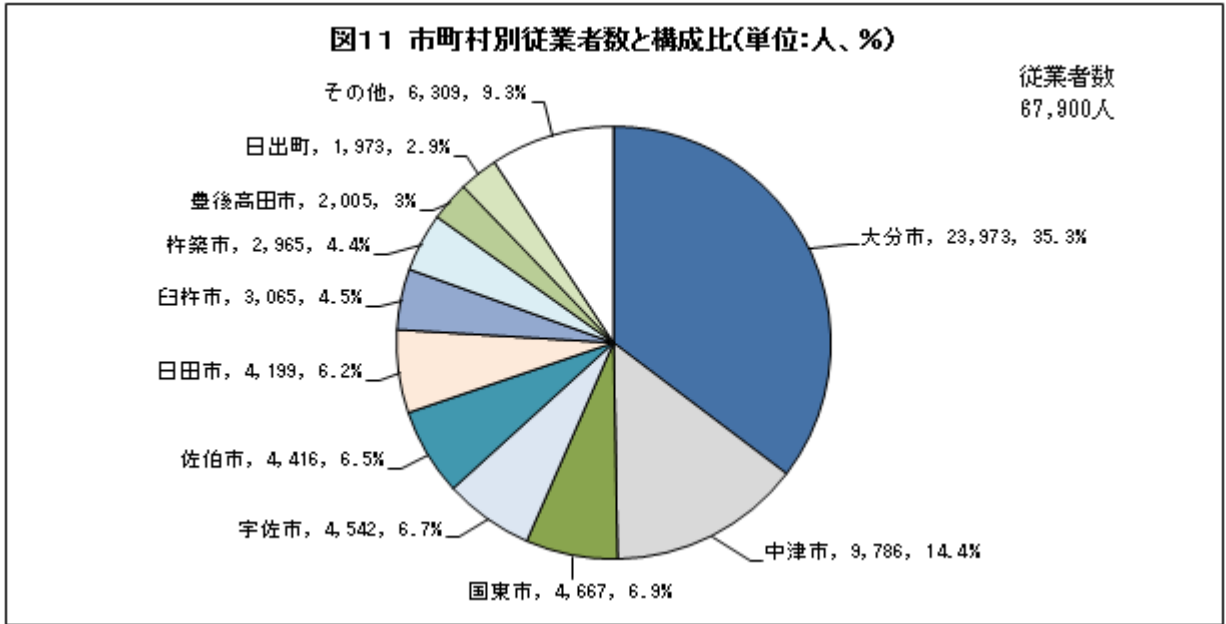
(図10、第2表)



(5) 市町村別状況

前年に比べ増加したのは豊後高田市、九重町、玖珠町の1市2町で、その他の市町村はすべて減少した。

また、市町村別構成では、大分市(35.3%)、中津市(14.4%)、国東市(6.9%)の順に大きく、これらの3市で全体の半数強(56.6%)を占めている。(表3、図11)



(6) 地区別状況

すべての地区で前年を下回った。

(表3、図12)

